

第8回永楽館歌舞伎のアンケート結果

第8回永楽館歌舞伎の観劇者アンケート結果を取りまとめたのでお知らせする。

1 永楽館歌舞伎

(1) 公演日

平成27年11月4日(水) 初日 ～ 10日(火) 千穉楽

(2) 入場者数等

ア 総入場者

4,244人

イ 入場率

1回公演当たりの平均入場率が、昨年度から2ポイント上昇した。

	総入場者	公演回数	1公演当たり		
			定員 (ア)	入場者(平均) (イ)	入場率 (イ/ア)
平成26年	3,657人	11回	345人	332人	96%
平成27年	4,244人	13回	333人	326人	98%

※ なお、チケットは完売済み

2 アンケート結果

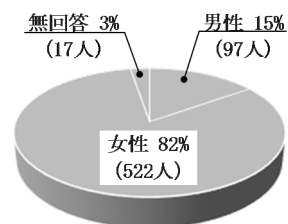
(1) 回収率

回収率が9ポイント上昇した。上昇した要因は、回答者の中から抽選で、20名に片岡愛之助さん直筆サイン入り本「永楽館ものがたり」をプレゼントしたため。

	総入場者 (ア)	回収数 (イ)	回収率 (イ/ア)
平成26年	3,657人	224	6%
平成27年	4,244人	636	15%

(2) 性別

男性 97人
女性 522人
無回答 17人
計 636人



(3) 年齢

41歳代以上が約8割を占めた。

	未成年	20～40歳	41～60歳	61歳以上	無回答	計
人数	4人	74人	285人	222人	51人	636人
割合	0.6%	11.7%	44.8%	34.9%	8.0%	100%

79.7%

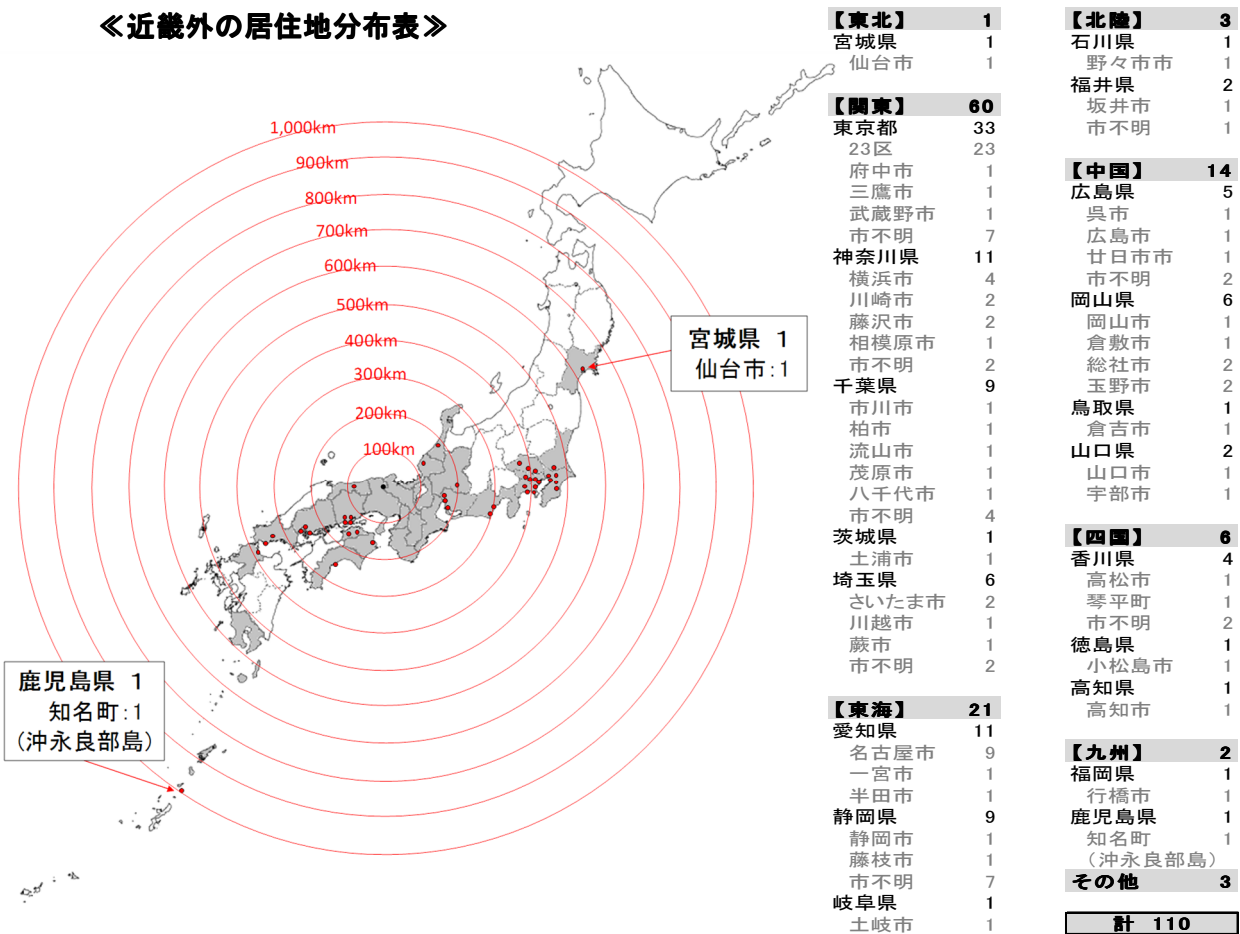
(4) 居住地域

遠方からの来館者が多く、半数以上が県外からである。

最北は宮城県仙台市、最南は鹿児島県知名町（沖永良部島）からであった。

	市内	但馬内	県内	近畿内	近畿外	無回答	計
平成 26 年	36 人	12 人	46 人	86 人	34 人	10 人	224 人
	16.1 %	5.3 %	20.5 %	38.4 %	15.2 %	4.5 %	100 %
平成 27 年	117 人	43 人	128 人	234 人	110 人	4 人	636 人
	18.4 %	6.8 %	20.1 %	36.8 %	17.3 %	0.6 %	100 %
	(県内) 45.3 %		(県外) 54.1 %		0.6 %	100 %	

《近畿外の居住地分布表》



(5) 過去の観劇回数

「初めて観劇した人」は253人で、アンケート全体の約40%（昨年度比9%増）。「第1回から全て観劇した人」は50人で、約8%あった。

(6) 永楽館歌舞伎の評価

ア 公演

「大変良かった」「まあまあ良かった」を合わせ、良かったと評価した人は96%であった。

(主な理由)

- 演目の内容がご当地（出石や豊岡）を題材にした新作
- 舞台と客席との距離の近さ
- 愛之助さんをはじめとする俳優の熱演

イ 運営スタッフ

「大変良かった」「まあまあ良かった」を合わせ、良かったと評価した人は84%であった。

(主な理由)

- a お茶子（館内案内係）の客席での誘導やゴミ回収などのサービス
- b トイレ等への誘導やボランティアの靴袋入れ

(7) 観光・宿泊等

ア 宿泊者の割合

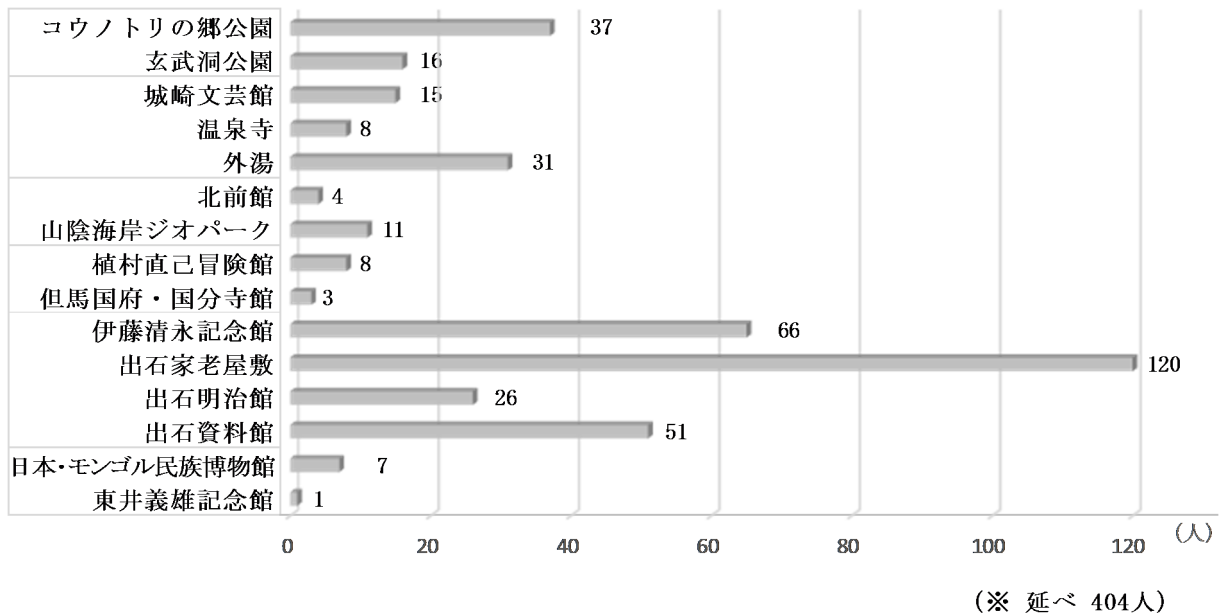
滞在日数（日帰り含む）に記入のあった450人のうち、179人（約40%）が宿泊者であった。

イ 宿泊地

市内（出石・城崎・豊岡）が約6割を占めた。

ウ 観光

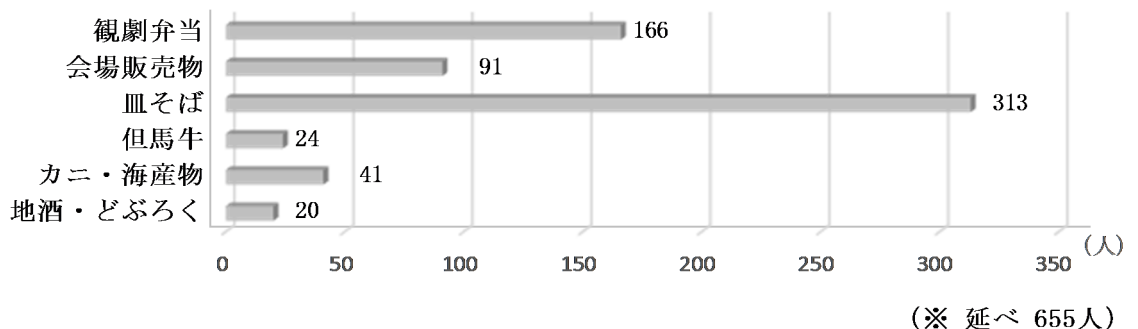
永楽館歌舞伎の他に、出石城下町の散策など、豊岡の魅力を満喫していただいた。特に、歌舞伎絵を展示した出石史料館や出石明治館、期間中展示会やイベントのあった伊藤清永記念館や出石家老屋敷には、多くの人に入館いただいた。



(8) 食事・購入物（土産物）

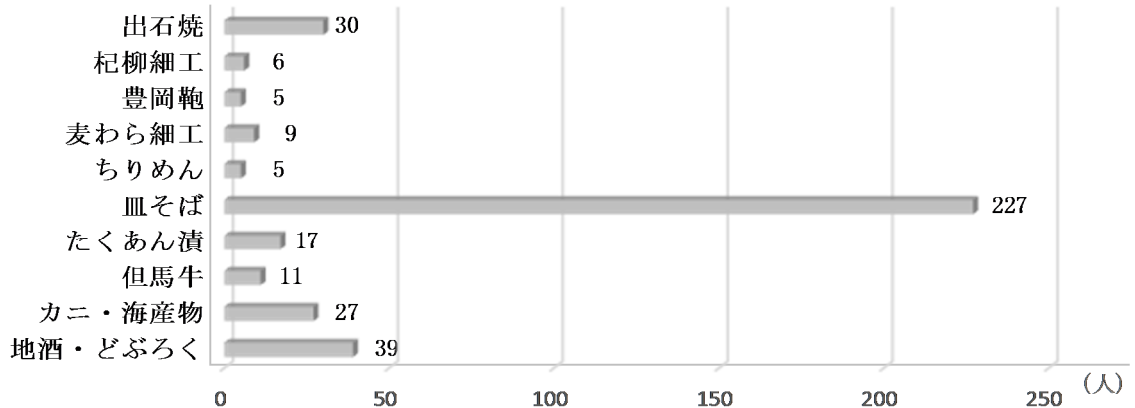
ア 食事

会場内外で、地元産の名産を食された。特に出石名物の皿そばは、多くの人に召し上がっていただいた。



イ 購入物（土産物）

皿そばや地酒など、多くの豊岡の名産を購入いただいた。



(※ 延べ 376人)

(9) その他の主な感想

ア 良かった点

(7) 客席

- a 今年度設置した正座クッションは、多くの人から高評価を得た。
- b 客席内に仮設の舞台が生まれ、芝居が行われるなど、臨場感を楽しまれた人が多かった。

(4) イヤホンガイド

- a 「新作の歌舞伎であったが、分かり易い解説であった」という声が多かった。
- b 休憩中の愛之助さんと永楽館館長の対談放送の評判がよかった。

(ウ) その他

- a スタッフをはじめ、町の方々に親切にいただいた。
- b 年々進化している。
- c 歌舞伎公演だけでなく、町全体の雰囲気がいい。

イ 残念だった点

- (ア) 2階席横手の板の間から、こぼしたジュースが1階席に漏れた。
【対応策】 来年度から板の間の上に畳を敷き、漏れないようにする。
- (イ) トイレが濡れていた。
【対応策】 来年度から厚手のスリッパに替える。
- (ウ) トイレが少ない。
【対応策】 利用者のないときは、車いす用トイレを利用させていただく。
- (エ) チケットが取りにくい。
【対応策】 個人購入者がチケットを取れるよう、チケット配分を工夫する。

(10) 来年度以降への期待

来年度以降も続けてほしいという希望や、公演期間を伸ばしてほしいという希望を多くいただいた。